

2025 年 5 月末の企業社内各部門での生成 AI 活用状況

Felo AI

企業の社内各部門での生成AI活用状況（2025年5月末時点）

概要

多くの企業が生成AIの本格活用フェーズに突入。大企業やデジタル先進企業ではAIエージェントの全社的導入が加速。文章作成・要約、情報収集、議事録作成など、各部門のニーズに即した活用が日常業務に定着している。

部門ごとの生成AI活用状況

管理・バックオフィス部門

- 問い合わせ対応や規定の自動生成
- 書類チェックや文書管理の効率化
- 経理データの自動仕分け・レポート作成
- 採用書類の自動スクリーニング

技術/IT部門

- コード生成やデバッグ支援
- ドキュメント自動化
- ユーザーサポート対応の自動化
- 開発サイクルの短縮

マーケティング・広報・IR

- プレスリリース・提案資料の自動生成
- 市場リサーチと分析
- SNS投稿・レポーティング
- IR用の対話型AI解説動画作成

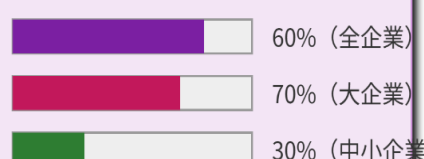
営業・顧客サポート

- 顧客対応チャットボット
- 営業日報の自動作成
- 顧客属性分析・提案書自動生成
- 商談履歴の要約と分析

製造・現場部門

- 工場ラインのデータ監視・異常検知
- 設備点検レポートの生成
- 品質管理手順の自動化
- 設計図や仕様書ドラフト作成

生成AI浸透率（2025年春）



主要AIツール利用率とユースケース



- ChatGPT (62.7%)
- Microsoft Copilot (28.3%)
- Gemini (24.5%)
- その他 (社内GPTなど)

主なユースケース

- 文章・資料作成／編集
- 調査・情報収集・アイデア出し
- データ分析・議事録生成
- 設計・デザイン支援
- 業務分析・プロセス改善
- コーディング補助

課題と今後の注力テーマ

- リテラシー・スキルの格差
- 著作権・情報漏えいリスク
- 記述の正確性の担保
- AIガバナンスとルール整備

概要

2025 年 5 月末時点で、日本の多くの企業が社内各部門における生成 AI の本格活用フェーズに突入している。とりわけ大企業やデジタル先進企業では、AI エージェントの全社レベルでの導入や業務プロセスへの深い統合が加速しており、多様な部署・職種で活用範囲および浸透度が一段と拡大している。文章作成・要約、情報収集、議事録作成、顧客対応や業

務設計・分析、プログラミング支援など、各部門のニーズに即した活用が日常業務に定着しつつある。従業員のスキルやリテラシー、社内ツール連携も進み、生成 AI は単なる実験的導入期から「業務変革の実装フェーズ」へと移行した。

詳細レポート

1. 部門ごとの生成 AI 活用概況

管理・バックオフィス部門

総務・経理・法務

- 問い合わせ対応や規定・マニュアルの自動生成、書類チェックや文書管理の効率化。
- AI チャットボットの導入で社内からの問い合わせを約 6 割削減する事例や、経理データの自動仕分け・レポート作成、内部監査領域での効率化が顕著 [21](#) [31](#) [55](#)。

人事・人材開発

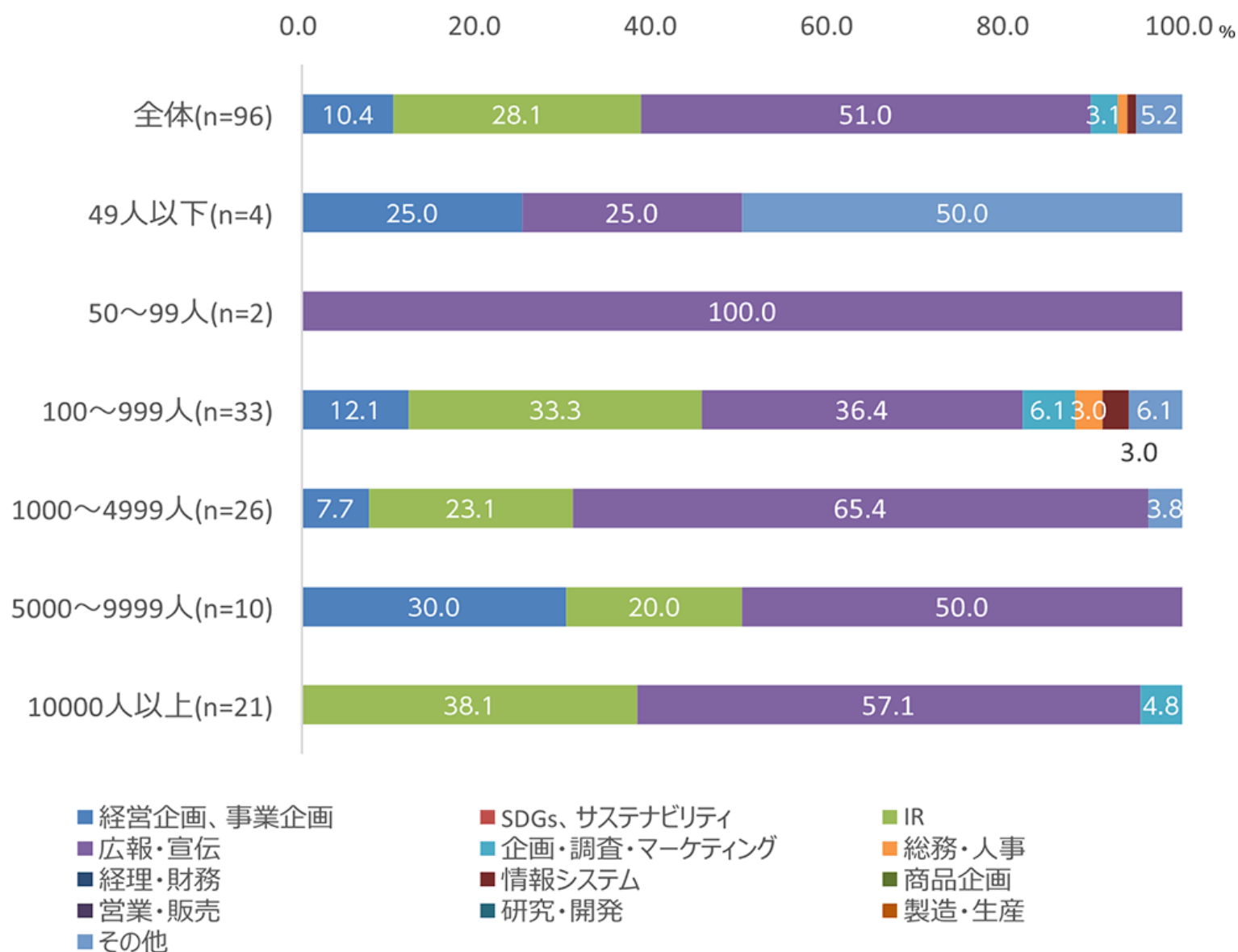
- 採用書類の自動スクリーニング、社員アンケート内容の自動集計・分析、AI 面接官やパーソナライズド研修設計への活用。
- 人材評価の「ばらつき」是正や公正性向上のため AI 支援型評価システムの導入も進む。

技術/IT 部門

- システム開発・IT サポート領域では、コード生成やデバッグ、ドキュメント自動化、ユーザーサポート対応などで活用度が突出 [10](#) [59](#)。
- Microsoft Copilot や GitHub Copilot、独自エージェントによる社内 IT ヘルプデスク自動化も広まっている。
- 複雑作業の一部または大半が AI エージェントで自動化され、ソフトウェア開発サイクル短縮などの効果が現れている。

マーケティング・広報・IR

- プレスリリースや提案資料の自動生成、市場リサーチ、SNS 投稿・レポートイング、ブランド戦略資料の構築、IR 用の対話型 AI 解説動画などの施策が進行。
- ChatGPT や Copilot 等を利用し、広報・IR 部門従事者の 7 割が実際に日々の業務で生成 AI ツールを使用 [32](#) [56](#)。記事要約・分析、メディア対応案作成、統合レポートの生成も重点利用領域。



営業・顧客サポート

- 顧客対応チャットボット、営業日報の自動作成、顧客属性分析、提案書自動生成、商談履歴の要約などで人手の負担が削減。
- ヒアリング情報の自動整理や顧客ニーズ分析により、提案精度と業務効率の同時向上が報告されている。

製造・現場部門

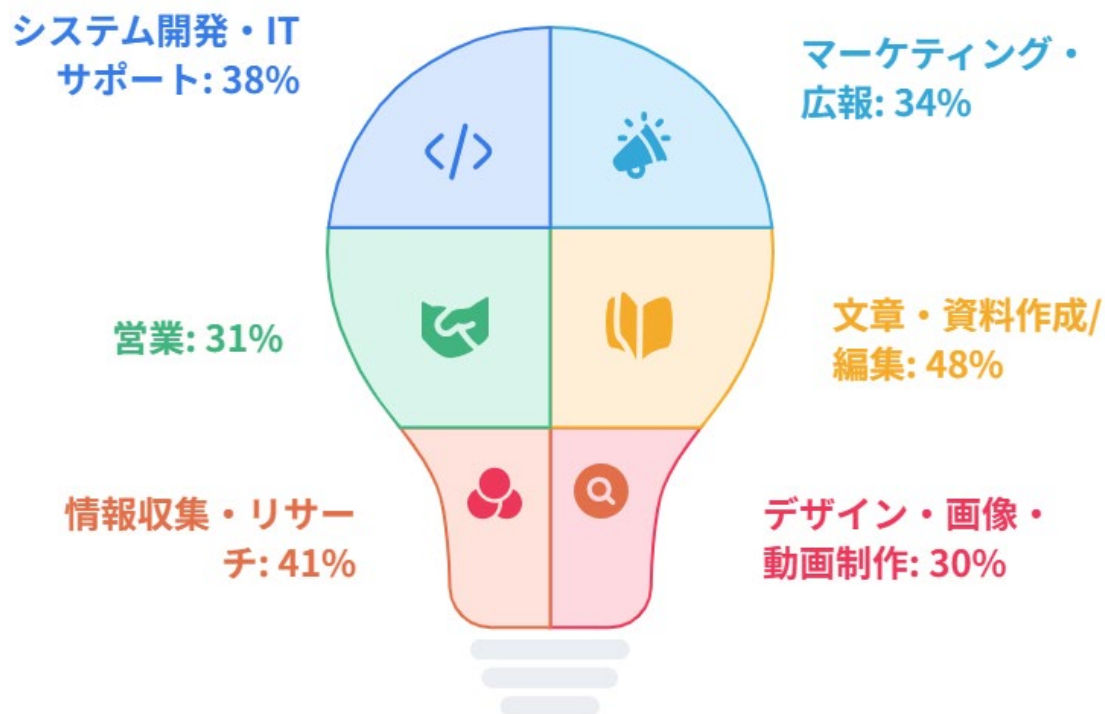
- 工場ラインのデータ監視・異常検知、設備点検レポートの生成、品質管理手順の自動化、設計図や仕様書ドラフト作成も本格的に導入開始 [17](#) [36](#)。

- 製品設計・開発でもアイデア創出、パラメータサジェストなどのクリエイティブ支援が広がる。

2. 生成 AI 活用の浸透率・定着状況

- 法人アンケート調査で「全社的に活用」4.0%、「一部の部署で活用」21.8%と、合計 25.8%の企業が 2025 年春時点で実際に生成 AI を業務利用。1 年で 16 ポイント近く増加し、導入フェーズから実用フェーズへ急速移行 [58](#)。
- 全体の約 60%の企業（管理職調査）が生成 AI 業務利用済み。IT・開発部門に次いで、マーケティングや営業など顧客接点部門での利用が多い [59](#)。
- 大企業は導入率が約 7 割弱に達し、中小企業でも 30%台に拡大。全社的推進プロジェクトや、職種横断型の AI 活用推進体制が成果を上げ始めている [1](#) [10](#) [55](#)。

2025年春：企業部門別生成AI活用率





- 全社的に活用している
- 一部の部署で活用している
- 現在は活用していないが、将来的には活用したいと考えている
- 現在活用していないし、今後も活用しない
- 現在は活用していないが、今後については未定である
- 活用を禁止している
- わからない

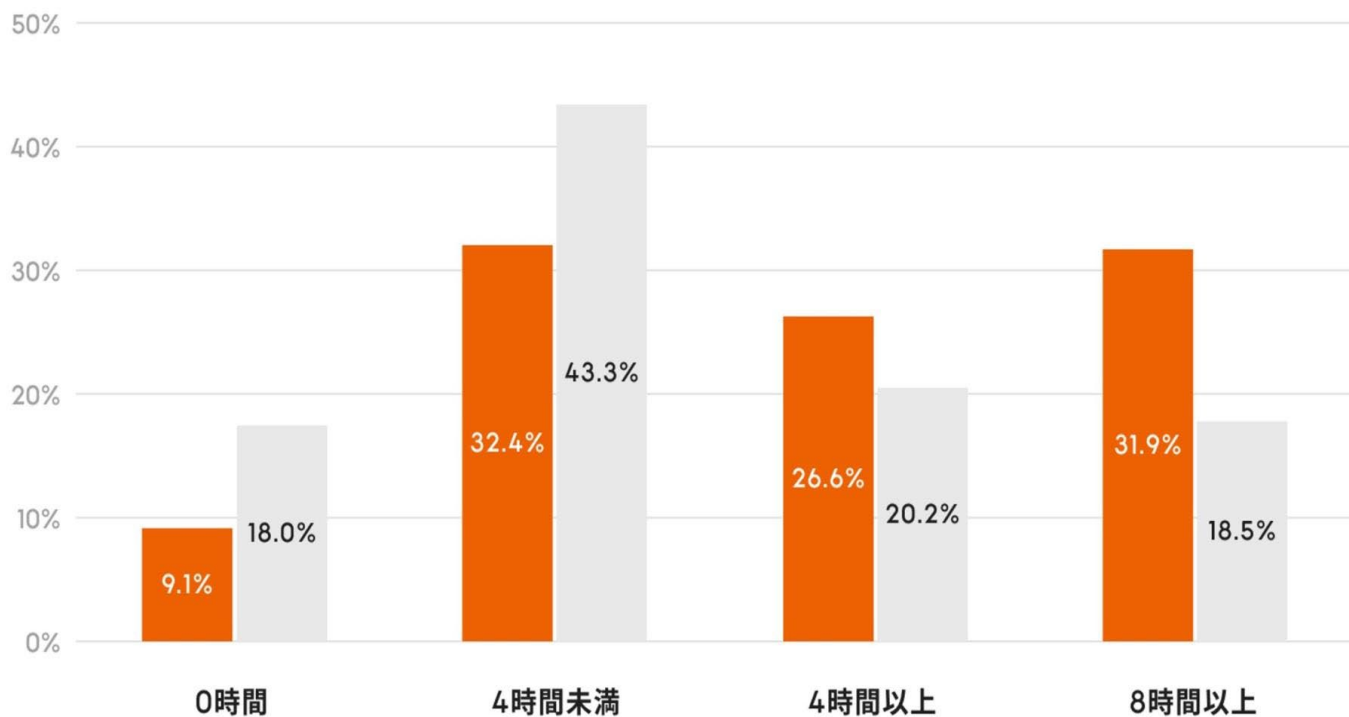
矢野経済研究所調べ

注1. 調査時期：2023年調査；2023年6月～8月、2024年調査；2024年6月～8月、調査（集計）対象：2023年調査；国内民間企業（プロセス製造業、加工組立製造業、サービス業、流通業、金融業）538社、2024年調査；（同）453社のうち、回答した449社、調査方法：郵送アンケート調査、単数回答

3. 主要 AI ツール・エージェントと主な活用シナリオ

- 利用率 TOP3 は ChatGPT（62.7%）、Microsoft Copilot（28.3%）、Gemini（24.5%）[59](#)。部門ごとに業務連携した独自 AI エージェントや社内 GPT の活用も急伸。
- LIFULL 社では従業員 91%以上が生成 AI を現実業務に活用、生成 AI 導入後半年での創出業務時間は 31,600 時間超に到達。エンジニア・デザイナー部門は 100%近い利用率を示す [57](#)。

業務効率化時間(1ヶ月あたり)

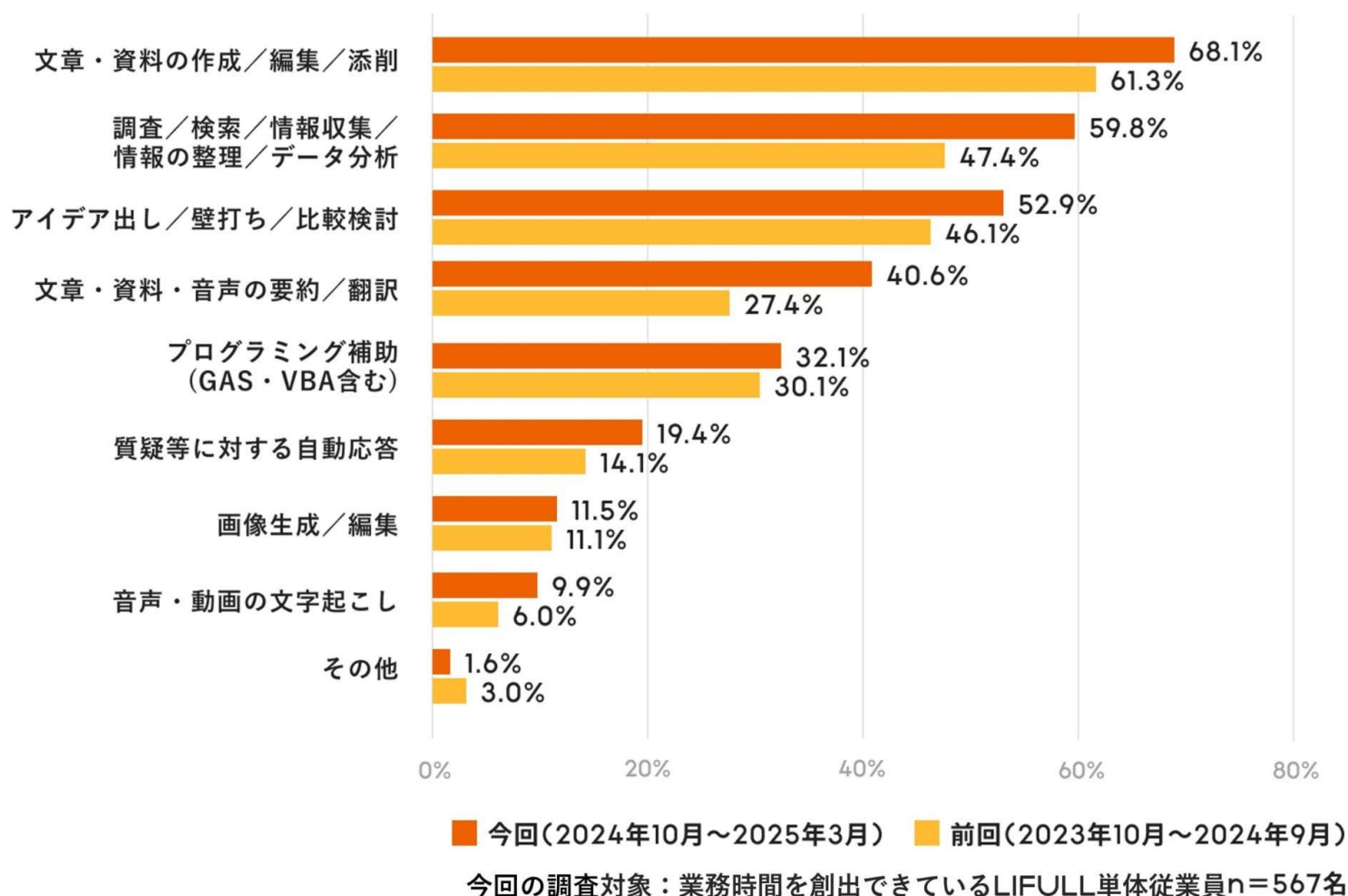


■ 今回(2024年10月～2025年3月) ■ 前回(2023年10月～2024年9月)

今回の調査対象：LIFULL単体従業員(正社員・契約社員)n=624名

- 活用シーンは「文章・資料作成／編集」が最頻、「調査・情報収集」「アイデア出し」「データ分析」「日報や議事録生成」「設計・デザイン」「業務分析」「会議の文字起こし」「顧客文書の自動作成」「コーディング補助」など多岐に広がる [10](#) [55](#) [57](#)。

生成AIの活用シーン(複数回答)



4. 業務変革と今後の方向

- 生成 AI は「単純業務の自動化」から「戦略的・創造的業務の支援」へと領域を拡大。社内リソースの再配分やコア業務重点化を加速し、業務設計や意思決定現場のデータ活用が進化中 [56](#) [57](#)。
- 導入効果として「業務効率化（52.3%）」「品質や精度向上（33.7%）」「人件費や運用コスト削減（30.4%）」が上位 [59](#)。
- 生成 AI 活用により、管理・企画部門から現場業務・創造職まで全方位で DX 推進、経営効率の底上げに寄与している。

生成AIによる部門横断型業務変革



各部門の業務プロセス分析

IT・開発、営業、マーケティング、総務、人事、製造など各部門を分析します

業務プロセスのAI化

書類作成、リサーチ、面談、点検などの業務をAI化します



創出時間の再分配

コア業務、戦略・企画、イノベーション領域へ時間を再分配します

ナレッジシェアと改善

全社横断的なデジタルナレッジの共有と継続的な改善を行います



5. 部門横断での課題と今後の注力テーマ

- 部門や担当者間でリテラシー・スキルの格差が課題になりやすく、社内教育やフィードバックループの強化、AI 倫理・セキュリティ対策が重要視されている。
- 課題としては「著作権・情報漏えい」「記述の正確性」「効果測定・ROI の可視化」「AI ガバナンスとルール整備」が目立つ [56](#) [58](#) [59](#)。
- 今後は、部門固有データ連携・社内プラットフォーム化の推進、エージェントの自律型進化と業務自動化のさらなる深化が求められ、実運用現場での機能拡張と人材開発が中核テーマとなる。

要約

2025 年春、先進的な企業では、生成 AI・AI エージェントの社内各部門への本格導入が急速に浸透し、「業務効率化」「品質向上」「コスト削減」が広範に実現している。システム部門やマーケティング、バックオフィスに限らず、営業・製造現場も含め多様な職種で利用シナリオが拡大、業務プロセスの変革が進行中。AI リテラシーの底上げや運用ルール強化の重要性も増し、生成 AI が企業の競争力の根幹を担う「本格活用期」に突入している。



1. [【2025 年最新】生成 AI の利用動向。Anthropic 研究／日本企業 ...](#)
2. [中小企業が直面する「AI 導入」3 つの壁 — JOBIRUN](#)
3. [生成 AI 社内活用・定着の成功メソッド「生成 AI 360°」の提供を開始](#)
4. [2025 年 5 月、生成 AI は次のステージへ 社会実装・法制度 ...](#)
5. [生成 AI がもたらす仕事の変化に関する見解は — Indeed Hiring Lab](#)

6. [当社子会社による金融庁への業務改善計画に係る報告書の提出 ...](#)
7. [国内生成 AI の利用実態に関する法人アンケート調査を実施 ...](#)
8. [日本企業における生成 AI 導入状況と働き方の変化 – note](#)
9. [決算発表の対話型 AI 解説を日本語・英語で同時公開](#)
10. [“AI でいいや”が 8 割超！『2025 年最新・企業の生成 AI 利用実態 ...](#)
11. [生成 AI サービスを提供するベンダーを対象としたリスクにどう ...](#)
12. [実は今が始めどき！ | ビジネス法務 | 中央経済社](#)
13. [【2025 年最新版】日本で今使われている AI ランキングと 2024 ...](#)
14. [大手企業による生成 AI の活用事例！ビジネスシーンの活用例 ...](#)
15. [LIFULL、生成 AI の社内活用を推進し、過去最高ペースとなる半年間 ...](#)
16. [2025 年、生成 AI で企業はどう変わる？（後編）](#)
17. [【2025】製造業における AI 活用事例 23 選！最新の ... – キヤド研](#)
18. [第 2 次 DX 計画取組について | 九州デジタルソリューションズ](#)
19. [【2025 年最新版】生成 AI とは？仕組み・活用事例・導入 ...](#)
20. [進化が「速すぎる」生成 AI、日本企業はシステムを常に ...](#)
21. [管理部門アップデートカンファレンス – AI 活用最前線 2025 ...](#)
22. [中小企業の生成 AI 活用状況は？ Dell 調査が示す成果と課題](#)
23. [【読者調査・PDF 資料付】なんと 75%が「生成 AI」活用](#)
24. [【2025 最新版】2024 年の生成 AI 市場の最新動向と 2025 年の成功に ...](#)
25. [【2025 年版】生成 AI の最新トレンドと企業活用の実践ガイド](#)
26. [生成 AI 時代の IT エンジニアの転職活動に関する実態調査](#)
27. [広報・IR 部門の生成 AI 活用状況調査：「本格活用期」へ、リスクと ...](#)
28. [AI ネイティブな会社の具体的な作り方とメリット:2025 年 5 月 26 日](#)
29. [パーソルグループがビジネスモデル変革を視野に狙う、AI 活用の未来 ...](#)
30. [大手企業による生成 AI の活用事例！ビジネスシーンの活用例 ...](#)
31. [管理部門アップデートカンファレンス – AI 活用最前線 2025 ...](#)
32. [広報・IR 部門の生成 AI 活用状況調査：「本格活用期」へ ...](#)
33. [LIFULL、生成 AI の社内活用を推進し、過去最高ペースとなる ...](#)
34. [国内生成 AI の利用実態に関する法人アンケート調査を実施 ...](#)
35. [決算発表の対話型 AI 解説を日本語・英語で同時公開](#)
36. [【2025】製造業における AI 活用事例 23 選！最新の ... – キヤド研](#)
37. [【2025 年最新版】生成 AI とは？仕組み・活用事例・導入 ...](#)

38. [生成 AI 社内活用・定着の成功メソッド「生成 AI 360 ... - SHIFT](#)
39. [日本企業における生成 AI 導入状況と働き方の変化 - note](#)
40. [なぜ日清食品・サイバーエージェント「生成 AI 利用率」が超 ...](#)
41. [“AI でいいや”が 8 割超！『2025 年最新・企業の生成 AI 利用実態 ...](#)
42. [【2025 年最新版】日本で今使われている AI ランキングと 2024 ...](#)
43. [【2025 最新版】2024 年の生成 AI 市場の最新動向と 2025 年の ...](#)
44. [2025 年 5 月、生成 AI は次のステージへ 社会実装・法制度 ...](#)
45. [【2025 年最新】生成 AI の利用動向。Anthropic 研究／日本企業 ...](#)
46. [【2025 年版】生成 AI の最新トレンドと企業活用の実践ガイド](#)
47. [中小企業が直面する「AI 導入」3 つの壁 - JOBIRUN](#)
48. [2025 年、生成 AI で企業はどう変わる？（後編）](#)
49. [中小企業の生成 AI 活用状況は？ Dell 調査が示す成果と課題](#)
50. [生成 AI がもたらす仕事の変化に関する見解は - Indeed Hiring Lab](#)
51. [生成 AI サービスを提供するベンダーを対象としたリスクにどう ...](#)
52. [2025 年の世界の生成 AI 支出は前年比 76%増の 6440 億ドルに](#)
53. [【読者調査・PDF 資料付】なんと 75%が「生成 AI」活用](#)
54. [生成 AI 時代の IT エンジニアの転職活動に関する実態調査](#)
55. [大手企業による生成 AI の活用事例！ビジネスシーンの活用例・リスクも解説 | Think with Magazine](#)
56. [高まる企業価値創造への可能性——定型業務の効率化からイノベーション創出まで 広報・IR 部門の生成 AI 活用状況調査：「本格活用期」へ、リスクとどう向き合う？ | CCL. | 日経 BP コンサルティング](#)
57. [LIFULL、生成 AI の社内活用を推進し、過去最高ペースとなる半年間で約 31,600 時間の業務時間を創出 | 株式会社 LIFULL \(ライフフル\)](#)
58. [国内生成 AI の利用実態に関する法人アンケート調査を実施（2025 年） | ニュース・トピックス | 市場調査とマーケティングの矢野経済研究所](#)
59. [“AI でいいや”が 8 割超！『2025 年最新・企業の生成 AI 利用実態』から見る企業の人員削減の意向とは？~管理職 1,002 名の大規模調査：すでに約 6 割の企業が導入している生成 AI の“今”~ - コーレ株式会社 | AI コネクティブカンパニー](#)